

知事談話

(第4次安倍再改造内閣に望む)

令和元年9月11日

富山県知事 石井 隆一

我が国は、現在、少子高齢化・人口減少対策、地方創生をはじめ、経済再生、持続可能な社会保障の構築、財政健全化、分権改革と地方税財源の確保、第4次産業革命への対応、東日本大震災や頻発する自然災害からの復旧・復興、国土強靱化、安全保障、領土問題など、喫緊の重要課題が山積しています。

このたび発足した第4次安倍再改造内閣においては、こうした諸課題に取り組まれることとなりますが、幅広い国民各層の意見の反映に十分努められ、地方の住民も含め、国民が安心して未来に明るい展望が持てるような先見性のある政治、真に国民の幸せの充実に寄与するような国民に信頼される政治を進めていただきたい。

具体的には、例えば、少子高齢化を克服し、持続的な成長を実現させるため、少子化対策を含めた全世代型の社会保障制度の確立や、東京一極集中是正のためにも、地方法人課税の偏在是正を含めた地方税財源の確保・充実、5Gの利活用をはじめ Society5.0の実現に向けた取り組みの加速化、地方大学や地域産業の振興、専門人材の育成等の取り組み支援など、地方への新たな人の流れを創出する実効性ある施策などを積極的に講じていただきたい。

「令和」の幕開けとともに、新時代を迎えた富山県においても、さらなる飛躍に向け、経済産業の振興、子育て支援・少子化対策、人材確保・育成、働き方改革と労働生産性の向上、教育・文化の振興、医療・福祉の充実、陸・海・空の社会資本整備、安全・防災対策などの重要施策を積極的に推進しており、今後とも格段のご支援とご協力をお願いしたい。